

# 四條畷の子どもたちに確かな学力を なわて☆家庭教育のすすめ 2

小学6年生  
中学3年生

## なわて☆家庭教育「4つのすすめ」

その1 ☆家族で本を読む習慣をつけよう! 「読書」のすすめ

その2 ☆家庭学習の習慣をつけよう! 「家庭学習」のすすめ

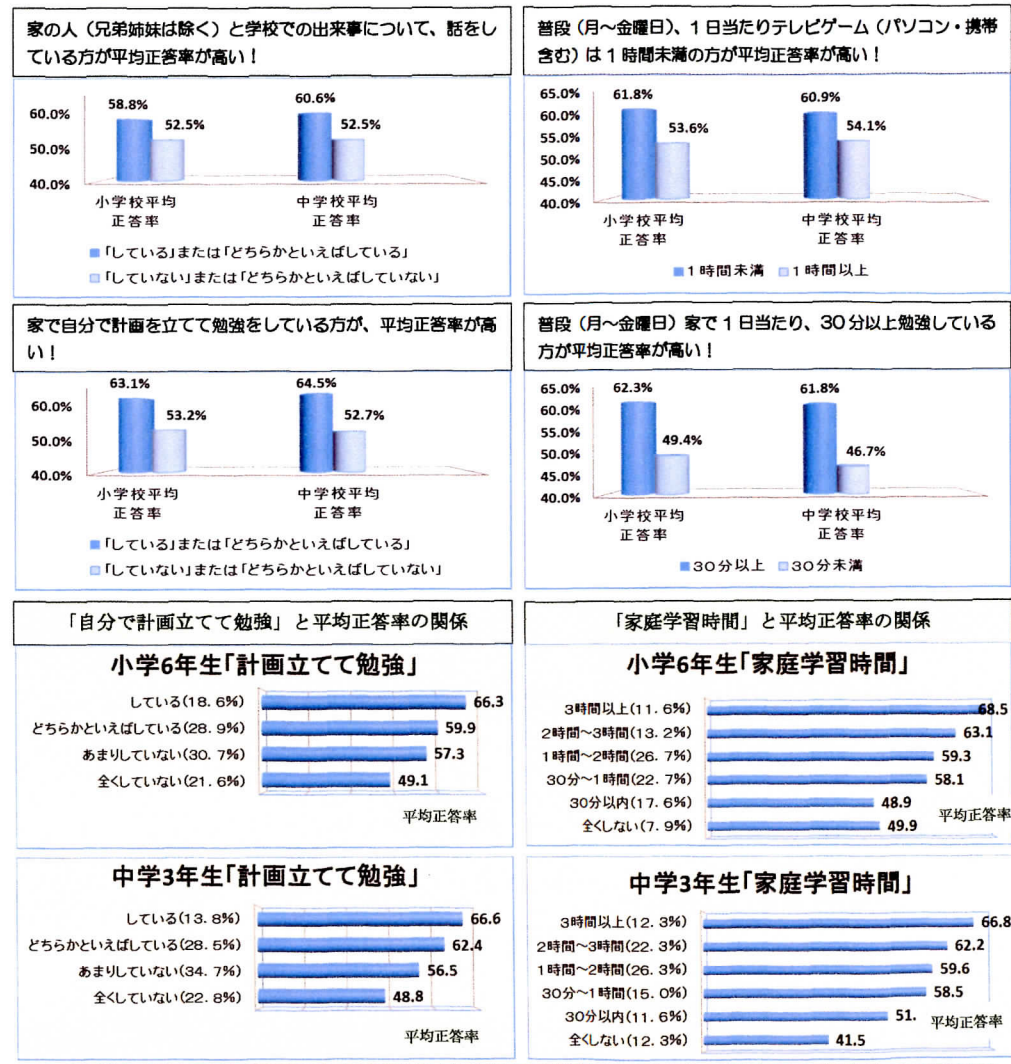
その3 ☆しっかり食べて元気な体をつくろう! 「食育」のすすめ

その4 ☆規則正しい生活リズムをつけよう! 「生活習慣」のすすめ

### 保護者のみなさまへ

四條畷市教育委員会では、平成24年4月から「四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画」に基づき、児童・生徒の学力向上に努めております。子どもたちの学力向上及び豊かな育ちのため、学校・家庭・地域の連携を図りながら本取組を推進しているところです。今回は昨年作成いたしましたパンフレットの Ver.2版として子どもたちの自主学習の充実を図るための参考にと考え作成いたしました。ご家庭での家庭学習を進めていただく際にご活用いただければ幸いです。

- ◆学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの確かな学力と学習意欲を育てましょう。
- ◆学校からお配りする学校便り等の情報をご活用いただき、学校や学級担任との連携・協力をお願いします。家庭教育についてのご相談は、学校、担任等にご連絡ください。
- ◆お子様の実態に合わせて各ご家庭で無理のないように、できることから少しずつはじめましょう。



☆グラフから「学力」と「家庭での生活習慣・学習習慣」との間に相関関係があることがわかります。  
 ☆大阪府教育委員会のHPからも、多くの情報や冊子がダウンロードできます。  
 【URL】 <http://www.pref.osaka.jp/shochugakko/rifurettuto/index.html>



平成26年3月発行  
 四條畷市学力向上対策プロジェクトチーム会議  
 事務局 四條畷市教育委員会事務局学校教育課  
 〒575-8501 大阪府四條畷市中野本町1番1号  
 TEL 072-877-2121(代表)  
 ホームページ <http://www.city.shijonawate.lg.jp/>





# やってみよう / 自学自習のすすめ

じ がく し しゅう



# 【チャレンジしてみよう!】

## 【くくご】

四條畷市学力向上対策プロジェクトチーム  
低学年バージョン

おすすめ	べんきょうのしかた
①復習・予習をしよう	・1日の学習内容をふりかえる。次の授業で学習する部分の教科書を読む。
②物語をノートにうつそう	・好きな物語の好きな場面をていねいにうつす。
③「話しことば」をふりかえろう	・学校での1日で、友だちや先生と話した言葉で、心に残ったことをノートに書いて、家の人に聞いてもらう。(一行でも可)
④声に出して読んでみよう	・教科書のお話や絵本・物語を毎日読む。
⑤しりとりあそびをしよう	・ひらがな、カタカナを使ってしりとり遊びをする。
⑥漢字をさがそう	・同じ画数・同じ部首などテーマを決めて漢字をさがす。
⑦絵日記をかこう	・週1回、心に残った出来事を絵に表して、その絵について自分で説明や感想を書く。
⑧早口言葉をさがそう・考えよう	・早口言葉を口に出して読んでみたり、考えてみたりする。



## 【さんすう】

おすすめ	べんきょうのしかた
①復習・予習をしよう	・1日の学習内容をふりかえる。次の授業で学習する部分の教科書を読む。
②数字の練習をしよう	・習った数字をノートに声を出しながら書く。
③計算カード	・たし算やひき算など学習した計算をカードに書き、毎日枚数を増やしたり、タイムを測定してやってみる。
④百ます計算をしよう	・百ます計算をする。(たし算・ひき算)2とび、5とびの数字を書く。
⑤問題づくりをしよう	・たし算、ひき算を使った問題づくりをする。
⑥10の合言葉をおぼえよう	・あといくつで10になる組み合わせをもとに、10の補数を0~10までの数字を見て、すらすら言えるように、練習する。(例:3の時は7、4の時は6など)
⑦形パズルであそぼう	・三角形や四角形、円の形を使って物の形をパズルのように作る。



★・・・子どもたちへ ●・・・保護者のみなさまへ

おすすめ	べんきょうのしかた
①一言日記を書こう	・一日の生活の中で見つけたこと、良かったこと、楽しみなことを書く。
②おてつだいの記録をつけよう	・家のおてつだいの内容と感想を一言書く。
③発見の記録をつけよう	・身のまわりの生き物やもので興味のあるものを見つけて、絵と文でノートに説明を書く。
④楽器で遊ぼう	・鍵盤ハーモニカやハーモニカなどの楽器の練習をする。
⑤つくろう・かこう	・好きな絵をかく、粘土細工、教科書のイラストを写す。
⑥昔あそびをしよう	・けん玉、こままわし、あやとり、ぬり絵など昔あそびをする。
⑦歌を歌おう	・授業で習った歌を手拍子したりしながら歌って、家の人に聴いてもらう。
⑧あそびを考えよう	・学校や友だち、グループでできるあそびを考えて、ルールや遊び方を絵と文で表す。
⑨なわとびにチャレンジしよう	・なわとびカードの課題をもとに、自分の記録にチャレンジする。



## 家庭学習のポイント

大切だよ!



- ①まずは宿題を確実に!
- ②集中できる環境を整えて!
- ③低学年は30分、中学年は45分、高学年は60分を目安に!
- ④学習の計画を立てて取組もう!

保護者と子どもが相談して計画的に学べる環境を作りましょう!

### 就学前(～5才)

★体を使って遊みましょう。  
★あいさつや返事ができるようにならしましょう。

●一緒に感動し、しっかりほめて、いけないことは真実に伝えましょう。

### 小学生(1～2年生)

★基本的な生活習慣を身に付けましょう。

●家庭学習の習慣化には保護者の関わりが大切です。

●宿題や家庭学習に取組める環境を作りましょう。

### 小学生(3～4年生)

★規則正しい生活ができていながら再確認しましょう。

★自分のことは自分でする習慣をつけましょう。

●子どものやる気の出る声かけをしましょう。

### 小学生(5～6年生)

★正しい生活のリズムを再確認しましょう。

★自分で計画・予定を立てて、学習をしましょう。

●将来に見通しが持てるような家族の関わりも大切に。

### 中学生

★予習・復習の習慣をしつかりつけましょう。

★自分で予定を立て、計画的に学習に取組みましょう。

★進路にむけて、目標を明確にして取組みましょう。

